

2017年度

公益社団法人北海道社会福祉士会実践研究集会(全道大会)

開催要綱

- 1 と き 2017年6月10日(土曜日) 9:45～17:30 (受付9:00)
- 2 と ころ 道民活動センターかでの2.7 520 研修室・510 会議室
(札幌市中央区北2条西7丁目1番地)
- 3 主 催 公益社団法人北海道社会福祉士会
- 4 参加費 会員4,000円(非会員8,000円)
- 5 日 程

9:00	9:45	10:00	10:30	12:00		13:00	15:00		15:30		17:30		18:30	20:30
受付	開会	I 全体会			休憩	II 研究発表		休憩	III 定時総会		閉会	移動	IV 会員交流	
	主催者 挨拶	基調 講演	講 演		60分	①実践発表 ②ポスター発表		30分				60分		

I 全体会 520 会議室

(1)開会(9:45～10:00)

あいさつ 北海道社会福祉士会 会長 高橋修一

(2)基調講演(10:00～12:00)

テーマ：「地域共生社会の実現に求められるソーシャルワークの機能
～社会福祉士への期待～」

講 師：厚生労働省社会・援護局 社会福祉専門官 添田 正揮氏

(3)休憩(12:00～13:00)

II 研究発表(13:00～15:00) 520 会議室

(1)実践発表(発表25分以内、質疑応答5分)

発表1 「人材確保が困難になる中で、どのように福祉・介護の人材を確保するか

～介護福祉士養成校における最近の動向から～

北海道介護福祉学校 悪七尚広氏

発表2 「高齢者虐待対応における専門職チームの活用等について」

北海道社会福祉士会 地域包括支援センター支援委員会

発表3 「地域住民の「支え合い」を基調とした社会的孤立者への支援を通し、

「個を支える地域」づくりへのソーシャルワーク実践」

社会福祉法人津別町社会福祉協議会 山田英孝氏

(2)ポスター発表(13:00～15:30) 510 会議室

発表1 「社会的養護を必要とする子ども達の未来に向けて

～「手稲さと川探検隊」の活動を通して考える～」

藤女子大学 小 川 恭 子 氏

発表2 「実習指導者から見た OSCE の教育的活用のあり方について」

北海道医療大学 近 藤 尚 也 氏

(3)休憩(15:00～15:30)

Ⅲ 定時総会(15:30～17:30)

(1)第 19 回定時総会

(2)閉会(17:30)

Ⅳ 交流・情報交換会(18:30～20:30)

当日参加者にお知らせいたします。 会費 4, 0 0 0円程度

【参加申込書の送付先及び問い合わせ先】

参加申込締切 2017年5月31日(水)までにFAX又はメールにて
お申込み下さい。

<北海道社会福祉士会事務局>

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かでる 2.7

TEL 011-213-1313 FAX 011-213-1314

HP アドレス : <http://www.hokkaido-csw.or.jp/> E-mail : info@hokkaido-csw.or.jp

北海道社会福祉士会事務行き

FAX: 011-213-1314 / E-mail: info@hokkaido-csw.or.jp

2017年度 公益社団法人北海道社会福祉士会
実践研究集会(全道大会)

【参加申込書】

氏名		連絡先	自宅・職場 (○をつけてください)
住所	〒 _____ (_____ 地区支部)		
電話	_____	FAX	_____
職場		・ 会員 (会員番号 _____) ・ 非会員 (○をつけてください)	
交流会の参加について	定時総会終了後交流会を予定しております。会員の貴重な交流の機会として、多くの方が参加されることを希望しています。参加される方は、右欄の参加希望に○をつけてください。		参加希望

※メールにて申込みをされる方は、参加申込書の事項を記入して下さい。

2017年5月31日(水)必着

【個人情報の取扱いについて】

ご記入いただいた個人情報は、当該研究集会の運営及び統計資料の作成に使用いたします。また、参加申込書に記載された情報をもとに、参加者名簿を作成し、研究集会資料に掲載する場合があります。以上の目的以外でご本人の了承なく個人情報を第三者に開示することはありません。